環境経営事業所訪問記

中川運輸株式会社 NO.2

会社（本社）の風景

＜主な業務内容＞

●海運代理店業・港湾運送業・一般貨物自動車運送業・飲食業・清掃業・一般及び産業廃棄物収集運搬業

＜EA21 登録＞

2010 年９月

新港岸壁作業現場

今回は、鹿児島市住吉町にある中川運輸株式会社を訪問しました。

昭和 19 年の設立で、海運代理店業、港湾運送事業、一般貨物運送事業に取組んでいます。

本社・新港事務所・志布志営業所・南埠頭事務所があり、２年前に本社は新築されました。

本社入口には、いろんな自然・観葉植物があり、「コミュニケーションスペース」からは、雄大な桜島が一望できます。

きっかけと思い

鹿児島市の環境アドバイザーの話に感動した社長が、「地球・地域環境を次世代に引き継ぐ事が企業の社会的責務である」と認識して、環境経営活動をスタートしています。

奄美やトカラ(十島)へ向かう定期船に係る仕事に「島々の暮らしを支える」という使命感を持って取組んでおり、安全第一、環境保全に配慮し、持続可能な社会を目指しています。

南埠頭岸壁

環境活動の取り組み

環境目標としては、７目標を設定しサイト毎に管理しています。

１．二酸化炭素排出量の削減（電気・自動車燃料）

空調温度の適正化、不使用の電灯・電気製品の電源 Off、クールビズ等を実施しています。

改築した本社では、全館のエネルギー管理また断熱ガラス・LED等を採用しています。

車燃料については、アイドリングストップ等エコドライブを周知し、ドライブレコーダーで毎月安全評価しています。

水素燃料の燃料電池自動車（ＦＣＶ）トヨタ「ＭＩＲＡＩ（ミライ）」等省エネ車を導入しています。

トヨタ「ＭＩＲＡＩ（ミライ）

２．廃棄物の削減及び再資源化の推進

紙ベースの稟議・勤怠管理等事務業務を電子で行い、業務効率化と紙削減を進めています。

産廃マニフェストも手書きから電子へ移行し、紙使用量が約半分になりました。

３．水使用量の削減

水使用箇所に節水の表示で周知し、洗車時は備え付けのホースに散水ノズルを設置して使用しています。

４．物流効率化の推進

GPS の指示で車を効率的に走らせ、デジタルタコメーターで各車両のデータ把握し、結果を掲示しています。

鹿児島県トラック協会主催「ベストエコドライブ・コンテスト」へ参加し、運転スキルを高めています。

全社の運転評価

5．社会貢献（会社周辺の清掃活動）

継続的に会社周辺の清掃活動や「甲突川クリーン作戦」へ参加しています。

本社入口の観葉植物等

これからの活動

環境経営活動を高めるために、かごしま環境未来館等見学や環境教育を充実し事業所だけでなく家庭や地域での環境活動が進められるような SDGｓ活動を展開していきたいとのことです。

コミュニケーションスペース

貴重なお時間に、取材にご協力いただき、本当にありがとうございました。